

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：八幡市

| プロジェクト名 | だれもが明るく元気に暮らせるまちづくりプロジェクト | | 実施期間 | 平成23年度 | テーマ | 少子・高齢化 | 新規・継続の区分 | 継続 |
|----------------------------------|--|-------------------|--|---------------------------------|----------|---|----------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | 社会環境やライフスタイルの変化による生活習慣病や高齢化に伴い、市民の健康に対する関心が高まっている。1人暮らしの高齢者が増加しており、公園の健康遊具などの新たな交流場所が必要である。 | | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | 公共施設に血圧・体重等が測定できる機器と生活習慣病に関する各種パンフレットを配置。市民の健康管理をサポートし、誰もが明るく元気に暮らせるまちづくりを目指す。健康遊具の設置により、高齢者が健康増進を図ることに加え、子どもから高齢者までの幅広い世代が公園で集い、交流する場を提供し、明るいまちづくりの一助とする。 | | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 14,355 | 本年度事業費（千円） | 14,355 | 交付金額（千円） | 725 | | |
| プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績(出来高数値等) | | | | | | | | |
| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | | | 主な実績（出来高数値等） | | |
| 市町村 実施事業 | 健康遊具設置事業 | 交付対象事業 | 近隣公園2箇所に健康遊具を設置 | | | さくら公園（背のばし、座位対前屈、平行棒） きんめい公園（背のばし、座位対前屈、ぶら下がり） | | |
| | 健康づくり推進事業 | 交付対象事業 | 健康コーナーの設置（血圧・体重等測定器設置） 健康ウォーキングマップの作成 | | | 公共施設18カ所 | | |
| 住民 協働 事業 | | | | | | | | |
| 住民が 取り組む 事業 | | | | | | | | |
| 成果 指標 ① | 成果指標の目標数値 | 健康遊具箇所数 3か所 → 5か所 | | 成果指標の実績値 (23年3月31日時点) | | 5か所 | | |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成23年度は健康遊具をさくら及びきんめい近隣公園に設置した。 | | | | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) | | | |
| 成果 指標 ② | 成果指標の目標数値 | | | 成果指標の実績値 (24年3月末時点) | | | | |
| | 成果指標の達成状況 | | (左の理由) | | | | | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (左の理由) | | (時期) | | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：八幡市

| | | |
|---|--|--|
| <p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p> | <p>自治会等からの要望に応え、助成金の交付や活動拠点整備及び地域活動の情報を提供することにより、市民が主役の地域社会づくりに寄与した。 21年度に開設した「やわた市民活動情報サイト」の一層の利用促進により、市民や行政、市内で活動する各種団体の活動状況を広く公開し、市民交流を活発化に寄与した。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p> | |
| <p>本プロジェクトに 対する自己評価</p> | <p>関連事業との連携効果</p> | |
| | <p>府と市町村等との連携に資する成果</p> | <p>だれもが明るく元気に暮らし、社会的に孤立することなく、住み慣れた地域で安心して生活が実現できるために、健康遊具設置事業や健康づくり推進事業を府市協調して今後も進めていく。</p> |
| | <p>住民の自治意識を高める成果</p> | <p>健康ウォーキングマップの作成は地域の再発見にもつながっていく。</p> |
| | <p>リーディング・モデル成果</p> | |
| | <p>広域的波及成果</p> | |
| | <p>行財政改革に資する成果</p> | |
| | <p>その他の成果</p> | |

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。